



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月5日

上場会社名 株式会社 大水

上場取引所 東

コード番号 7538 URL <https://www.daisui.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 山橋 英一郎

問合せ先責任者 (役職名) 管理部門経営管理部次長 (氏名) 高木 宣宏

TEL 06-6131-5190

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	81,571	6.6	797	14.1	938	12.8	660	2.5
2025年3月期第3四半期	76,502	0.2	699	2.5	831	3.6	643	15.4

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,216百万円 (56.3%) 2025年3月期第3四半期 778百万円 (31.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	48.58	
2025年3月期第3四半期	47.61	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	35,366	12,615	35.7
2025年3月期	24,840	11,457	46.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 12,615百万円 2025年3月期 11,457百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		6.00	6.00
2026年3月期		0.00			
2026年3月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	0.7	690	1.4	830	0.7	570	52.1	42.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	13,774,819 株	2025年3月期	13,774,819 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	152,572 株	2025年3月期	221,324 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	13,588,246 株	2025年3月期3Q	13,523,825 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(表示方法の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における水産流通業界については、生鮮水産物の水揚げ状況は、サンマ、天然ブリなど一部の魚種で増えたものの、全般的に低調な状況が続いております。また輸入魚について為替相場が円安基調で推移しており、価格は高止まりの状況にあります。需要面においては、外食需要は堅調に推移しております。一方、物価高の長期化による消費者の節約志向は依然として強く、内食需要は力強さを欠いた状況が続いております。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は815億71百万円（前年同期比6.6%増）となりました。損益面では、営業利益は7億97百万円（前年同期比14.1%増）、経常利益は9億38百万円（前年同期比12.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億60百万円（前年同期比2.5%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

（水産物販売事業）

市場営業部門における取扱数量及び金額については、鮮魚関係では、マグロ類、マダイ、サンマ、イカ類で増加した一方、ホタテ、カキなどの貝類、ウニ、タコは減少しました。塩冷関係では、鮭鱒、エビ、チリメンシラス、ウナギが増加したものの、凍魚、カニは減少しました。

市場外営業部門では、加工メーカー向けのスリミや海外向け販売が増加し、好調に推移しました。

これらの結果、売上高は813億95百万円（前年同期比6.6%増）の増収となり、セグメント利益についても8億97百万円（前年同期比11.7%増）の増益となりました。

（冷蔵倉庫等事業）

売上高については、保管料収入の増加により2億19百万円（前年同期比7.9%増）となり、セグメント利益は21百万円（前年同期比95.7%増）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて105億26百万円増加し、353億66百万円となりました。これは受取手形及び売掛金が58億94百万円、商品及び製品が20億49百万円、投資有価証券が9億89百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて93億68百万円増加し、227億50百万円となりました。これは短期借入金が50億50百万円、支払手形及び買掛金が39億55百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて11億57百万円増加し、126億15百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益を6億60百万円計上したこと、その他有価証券評価差額金が6億53百万円増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、2025年5月12日付の「2025年3月期 決算短信」にて公表いたしました予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,001	2,728
受取手形及び売掛金	8,678	14,573
商品及び製品	5,959	8,008
未収消費税等	53	15
その他	239	2,040
貸倒引当金	△20	△31
流動資産合計	17,912	27,335
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	713	732
土地	1,723	1,723
その他（純額）	374	445
有形固定資産合計	2,811	2,901
無形固定資産	65	65
投資その他の資産		
投資有価証券	3,735	4,725
長期貸付金	69	92
繰延税金資産	14	12
破産更生債権等	99	95
固定化営業債権	946	899
その他	143	154
貸倒引当金	△956	△915
投資その他の資産合計	4,051	5,064
固定資産合計	6,927	8,031
資産合計	24,840	35,366

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,844	10,800
短期借入金	1,350	6,400
1年内返済予定の長期借入金	250	250
未払金	631	559
未払法人税等	60	169
賞与引当金	188	53
その他	289	431
流動負債合計	9,613	18,664
固定負債		
社債	800	800
長期借入金	600	600
繰延税金負債	398	750
再評価に係る繰延税金負債	283	283
役員退職慰労引当金	87	95
退職給付に係る負債	1,096	1,071
その他	502	485
固定負債合計	3,768	4,085
負債合計	13,382	22,750
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	2,758	2,763
利益剰余金	6,343	6,922
自己株式	△56	△38
株主資本合計	9,145	9,747
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,830	2,484
繰延ヘッジ損益	0	△55
土地再評価差額金	185	185
退職給付に係る調整累計額	295	254
その他の包括利益累計額合計	2,312	2,868
純資産合計	11,457	12,615
負債純資産合計	24,840	35,366

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	76,502	81,571
売上原価	71,336	76,125
売上総利益	5,166	5,445
販売費及び一般管理費	4,467	4,648
営業利益	699	797
営業外収益		
受取利息	1	6
受取配当金	95	125
受取賃貸料	132	135
貸倒引当金戻入額	0	—
その他	10	10
営業外収益合計	239	278
営業外費用		
支払利息	16	36
賃貸費用	76	80
その他	14	21
営業外費用合計	107	138
経常利益	831	938
税金等調整前四半期純利益	831	938
法人税、住民税及び事業税	40	217
法人税等調整額	147	60
法人税等合計	187	278
四半期純利益	643	660
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	643	660

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	643	660
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	143	653
繰延ヘッジ損益	20	△55
退職給付に係る調整額	△30	△41
その他の包括利益合計	134	556
四半期包括利益	778	1,216
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	778	1,216
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

該当事項はありません。

（表示方法の変更に関する注記）

（四半期連結損益計算書）

前第3四半期連結累計期間において区分掲記していた「営業外費用」の「為替差損」は金額的な重要性が低下したため、当第3四半期連結累計期間より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の組替を行っております。この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外費用」の「為替差損」に表示していた8百万円は、「その他」として組替えております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産物 販売事業	冷蔵倉庫 等事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	76,334	167	76,502	—	76,502
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	35	35	△35	—
計	76,334	203	76,538	△35	76,502
セグメント利益	803	11	815	△115	699

(注) 1. セグメント利益の調整額△115百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産物 販売事業	冷蔵倉庫 等事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	81,395	176	81,571	—	81,571
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	43	43	△43	—
計	81,395	219	81,614	△43	81,571
セグメント利益	897	21	919	△122	797

(注) 1. セグメント利益の調整額△122百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
水産物販売事業		
鮮魚	30,700百万円	33,411百万円
塩冷その他	45,633	47,984
冷蔵倉庫等事業	167	176
顧客との契約から生じる収益	76,502百万円	81,571百万円
その他の収益	－百万円	－百万円
外部顧客への売上高	76,502百万円	81,571百万円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	87百万円	149百万円
のれんの償却額	2	－